

幼児の教育 第116巻 第2号 平成29年4月1日発行 ISSN0289-0836

子ども学の源流を次世代につなぐ

# 幼児の教育

[特集] 保育の「根本考察」にチャレンジ!

「いゝ子」の今を再考する

[実践] 地域で育てる

クロモンこども食堂

[保育エッセイ] 保育における二人称的アプローチ

「二人称的アプローチ」とは

第116巻 第2号 日本幼稚園協会

春 2017

since 1901



なにかいる？

そーっと見てみよう

子どもの情景

写真

子どもの情景 1

目次 まじり

けなげさと「いい子」 2

特集

保育の「根本考察」にチャレンジ！ 1

「いゝ子」の今を再考する 4

《座談会 2017》

現代版「いい子を語る」 5

《アーカイブズ》

「いゝ子を語る」(幼稚園座談会)

―『幼児の教育』第三十二巻第一号から― 13

《私はこう読む》

「いゝ子」を語りあう 幸せな先生たち

荒井 冽 18

実践

地域で育てる

クロモンこども食堂 灰谷知子 22

私の保育ノート

世界にたったひとつの絵本 栗原玲子 26

こども園をつくる

―文京区立お茶の水女子大学こども園の記録― Vol.4

「食」が保育の中心にある生活

私市和子・川島雅子・佐藤瑠子 30

連載

保育における二人称的アプローチ ①

「二人称的アプローチ」とは

佐伯 胖 36

倉橋惣三との対話 ①

「根本考察」とはどんなものですか

浜口 順子 40

# 目次

表紙の図柄は、お茶の水女子大学附属幼稚園内にある  
スタンドグラスの模様をデザイン化したものです。

## 文化

### 園文化をデザインする ①

自然の素材を生かしたおもちゃ 中村絃子

44

### 絵本だいすき!

子どもたちと楽しむ絵本との出会い

大田利歌子

46

### 海外の保育・日本の保育

韓国から見た日本の保育 林志妍

50

## 論考

### 保育はみんなでつくるもの

— ある日の登園から 西 隆太郎

54

## 報告

### 学生が「就学前の乳幼児の成育環境デザイン」

を考え抜いた八日間 渡辺隼伍

58

## 子どもの学びのこころ

### イベント・メディア情報・

読者投稿・編集後記 他

63

## けなげさと「いい子」

まど

また春号が巡ってきた。特集を模様替えし、座談会をさせていただいた。テーマは「いい子」。いろいろな「いい子」がいるけれど、先日幼稚園で出会ったこの子どもはなんとなく印象深く、一言で言えば「けなげさ」がいいと思ったのだと思う。

ある朝、私が幼稚園の廊下で観察を始める時、「今日はアトリエ室でお汁粉作りです」とX副園長が教えてくださった。X先生と私がひとしきり立ち話をしていると、一番乗りで準備に駆けつけた三角巾姿の年長組男児Aが、私たち大人二人の前で話しかけたそうにもぞもぞしている。X先生はすぐに応答しない。その間にAはアトリエ室の中に消えたが、X先生は私との話を終えることなくアトリエ室に入って、「よあ何から始めよう」と声をかけた。

お汁粉溶かし、餅焼き、配膳などに取り組む年長児の数は小一時間ほどでみるみる増えた。「あまおいおいおしるこ」と子どもの字で墨書きされた長半紙の看板の下、廊下には待合の椅子が並べられ、年少組の子どもたちがうれしそうに腰かける。その前でAが、おどけた動きをしては二つ年下の弟妹たちを笑わせている。Aのうれしいうお汁粉の宴である。心の中でAに声援を送った。(H)



## 編集後記

新年度を迎える4月。毎年この時期になると、初めて担任を受け持ったときのことを思い出します。子どもたちとの出会いを楽しみに思う一方で、新しく始まる生活に緊張や不安のほうが大きくなっていました。それでも、初めて子どもたちと顔を合わせる入園式の日には、笑顔で出会いたい！ と気持ちが引き締まったことを今でも覚えています。今年はどうな1年になるでしょうか。新しい始まりにドキドキしながら、でも期待に胸を膨らませてやって来る子どもたちの生き生きと遊ぶ姿や笑い声が園にあふれることを願っています。

さて、今年度の『幼児の教育』は、「子ども学の源流を次世代につなぐ」という思いは変わらぬまま、特集を一新しました。「保育の『根本考察』にチャレンジ！」と題して、今号は85年前と同じ「いい子」をテーマに座談会を行いました。当時の子どもたち

や先生方の姿に思いをはせながら「いい子」を語る中で、時代は違っても、変わらない保育者のまなざしがあるように感じました。「私はこう読む」では、荒井 洸先生がさまざまな視点から「いい子」を語られるだけでなく、振り返って思う「わるい子だった自分」について語られていることも興味深いもので

す。地域の子どもたちの居場所や、海外から見た日本の保育の報告。自分の好きな絵本や、手作りのおもちゃなどの紹介。佐伯 胖先生による「二人称的アプローチ」の連載、と新しいコーナーも始まりました。子どもにかかわる多くの人、場所、もの、そして読者の皆様とつながり、116年目を迎えた『幼児の教育』。お読みいただき、ぜひご意見やご感想などをお寄せください。今年度もどうぞよろしく願いいたします。(IR)

## 次号予告 幼児の教育 夏号 2017年6月刊行予定

新企画、新連載が好評！ 充実した内容でお届けします。

**特 集** 保育の「根本考察」にチャレンジ！ 2  
「幼稚園でしていること - 観察いろいろ -」 江波 諄子氏ほか

**文 化** バリアフリー絵本について 攪上久子氏

**報 告** お茶の水女子大学附属幼稚園創立140周年記念シンポジウム報告  
～ 榭原洋一氏の講演から

※タイトル内容が変更になる場合もあります。

## 幼児の教育 春号 第116巻 第2号

平成29年4月1日発行  
編集発行人／浜口順子  
編集担当／田中恭子  
発行所／日本幼稚園協会  
〒112-8610  
東京都文京区大塚2-1-1  
お茶の水女子大学附属幼稚園内

発 売 所／株式会社フレーベル館  
電 話：03-5395-6604 (編集)  
振 替 00190-2-19640  
印 刷 所／図書印刷株式会社  
定 価／本体880円+税  
©日本幼稚園協会 2017 Printed in Japan

編 集 委 員／伊集院理子  
伊藤綾子  
菊地知子  
佐藤寛子  
編 集 協 力／フレーベル館

● ご購入のお問い合わせは、フレーベル館までお願いします。03-5395-6613(営業)●



保育ナビブック ※ 第4弾! ※保育ナビ(月刊保育誌)から生まれた新シリーズ。  
 保育現場で気になるテーマをしっかりと掘り下げます。

# 私たちの まちの園になる

～地域と共にある園をつくる～

## 私たちの まちの園になる

～地域と共にある園をつくる～

秋田喜代美 (東京大学大学院)  
 松本理寿輝 (まちの保育園 代表)  
 まちの保育園

園と地域のつながりを  
 深めるために  
 大切なことがわかる  
 園長の言葉、園師の工夫、  
 実務事例を具体的に紹介

園と地域の  
 よりよい関係  
 つくりの  
 ために

今後、園・保育施設は、地域コミュニティにおける子育て全般の担い手になることが求められます。子ども、保護者、地域を巻き込みながら、「まち」の中心にある園になるための取り組みを、具体的に紹介します。

共著：秋田喜代美(東京大学大学院) 松本理寿輝(まちの保育園代表)  
 まちの保育園

全 80 ページ 26×18cm  
 定価 本体 1,800 円＋税  
 109-55 ISBN978-4-577-81406-2

### 施設の様子や、そこで働く職員たちの声、取り組み内容を具体的に紹介!

#### ④ カフェ

園児や保護者だけでなく、園中のさまざまな職員のみんなが、ここで働くことを目指しています。園長、職員、保護者、子どもが一緒に。



「まちのバーラー」

園児や保護者だけでなく、園中のさまざまな職員のみんなが、ここで働くことを目指しています。園長、職員、保護者、子どもが一緒に。

#### 1 「まちの保育園 小竹向原」 箱物のプロジェクト

園児や保護者だけでなく、園中のさまざまな職員のみんなが、ここで働くことを目指しています。園長、職員、保護者、子どもが一緒に。



園児や保護者だけでなく、園中のさまざまな職員のみんなが、ここで働くことを目指しています。園長、職員、保護者、子どもが一緒に。

### CONTENTS (一部抜粋)

- 第1章 暮らしの場をデザインする
- 第2章 子どもたちを育む人々
- 第3章 子どもたちにとっての「まち」の役割

- 第4章 地域と園のあり方を探る(座談会 1)
- 第5章 園にとって「まち」とは? 「まち」にとって園とは? (座談会 2)

※画像、内容は変更になる場合があります。

# 保育ナビブック ※ 第3弾!

※保育ナビ(月刊保育誌)から生まれた新シリーズ。  
保育現場で気になるテーマをしっかりと掘り下げます。

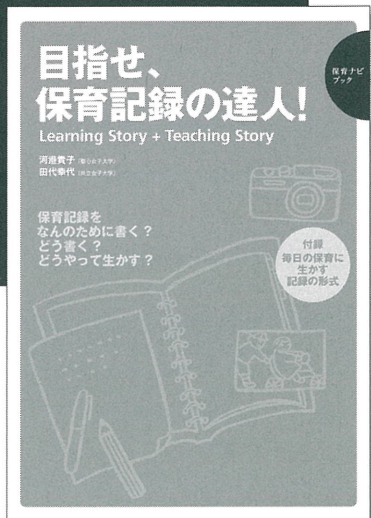
# 目指せ、 保育記録の達人!

## Learning Story + Teaching Story

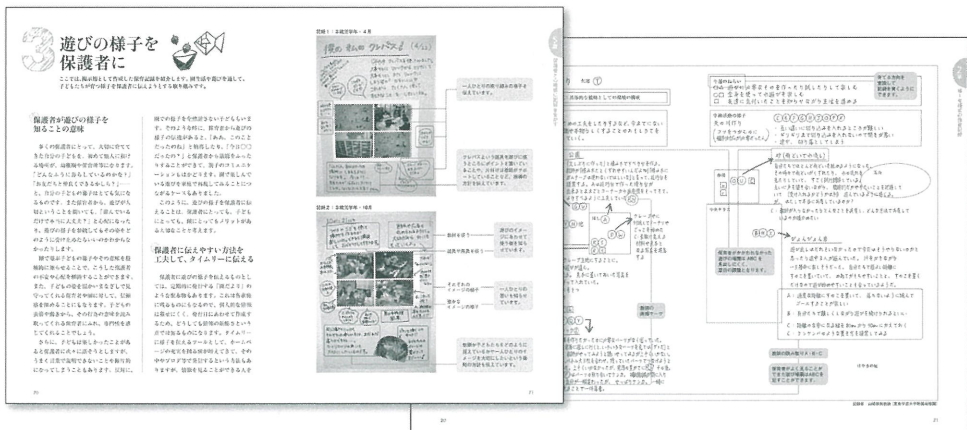
保育記録は、子ども理解を深め、同僚や保護者と子どもについて語り合うためのツールです。保育者の専門性を高め、質の高い保育実践を行うための記録の書き方を提案します。

共著：河邊貴子(聖心女子大学) 田代幸代(共立女子大学)

全 80 ページ 26×18cm  
定価 本体 1,800 円+税  
109-54 ISBN978-4-577-81405-5



## シーンに適した様々な保育記録の書き方と活用の仕方がわかる!



※画像は見本です。変更になる場合があります。

### CONTENTS

- 第1章 保育者の専門性と保育記録
- 第2章 様々な様式の保育記録

- 第3章 保育実践に記録を生かす
- 第4章 園内研修に記録を生かす
- 第5章 保護者との連携に記録を生かす

# 心をとめて 森を歩く

写真とことば：小西貴士

文：河邊貴子

森に心をとめてきた人と  
子どもに心をとめてきた人  
ふたりが織りなす  
珠玉のフォトエッセイ

心をとめて 森を歩く

小西貴士  
河邊貴子

フレーベル館

全 104 ページ 20×14cm  
定価 本体 1,800 円＋税  
109-64 ISBN978-4-577-81408-6



## <目次より>

写真とことば 小西貴士

- うれしい日
- LOVE & PEACE
- 芽吹きやささやき
- 笑っちゃうな
- お疲れさま
- ……ほか 34 編

文 河邊貴子

- 心をとめる
- 心の可動域
- 心がとまる
- 豊かな心はどこから
- 心をこめる
- 心をとめてもらうこと

「ていねいに  
歩くことで  
それが  
ただひとつの  
切符です」

(本文より)

定価 本体八八〇円＋税

キダーブックの **フレーベル館**

くわしくはフレーベル館代理店・特約店・支店・支店・営業所  
または本社保育営業部 (03) 5395-6608にお問い合わせください。